

江田島中学校校長の宮本好章です。

広島県立大柿高等学校から異動してきました。大柿高等学校に赴任する前は、30年近く中学校での勤務でしたので、3年ぶりの中学校での生活となりますが、高等学校で経験したこと、学んだことを生かして、江田島中学校生徒のために尽力いたします。



私は、1学期の始業式と入学式で次のことについて話をしました。

一点目は、本校の学校教育目標についてです。

本校の学校教育目標は、「健康で豊かな心と学力を身につけた、実践力のある生徒の育成 ～凡事徹底～」です。「凡事徹底」とは当たり前のことを当たり前にする、と言い換えられています。しかし、私は「凡事徹底」というのは「当たり前のことを当たり前にするのではなく、当たり前のことを人ができないくらい一生懸命やること」だと思っています。「当たり前のことを人ができないくらい一生懸命やる」そんな生徒が育つ学校でありたいと思います。

二点目は、礼儀についてです。

「礼を正す」 私は校長として、このことに最も力を入れていきたいと思っています。今年度から「礼儀は鎧・礼儀は人を守る」という言葉を、目指す生徒像のスローガンに入れました。「挨拶をする」「お礼を言う」「謝罪する」など人として当たり前のこと、が日ごろから素直にでき、周りの人から信頼され、そして愛される人間が育つ学校を目指します。「礼儀は鎧・礼儀は人を守る」の意味を理解し、心から実践でき、社会に出て通用する「礼儀」を身に着けた人間に成長してほしいと思います。

江田島中学校での3年間は、生徒の人生にとってかけがえのない3年間になるよう、生徒も教職員も「誇り」と「プライド PRIDE」を持って、毎日の生活を送っていきます。「通って良かった！」「通わせて良かった！」「働けて良かった！」そんな学校を目指します。

今後とも、保護者・地域の皆様のご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。



江田島市立江田島中学校 校長 宮本好章